

不妊症を克服するセミナー

妊娠力を育む

第3回

一昨年大変好評だったセミナー「妊娠力を育む」の第3弾として、今年も「東洋医学と西洋医学の特徴を生かした不妊治療」に関するセミナーを企画しました。最近、「卵の質が良くない」とか「受精するが着床しにくい」などの相談が増え、質の良い卵をつくり、着床をよくしたいなど、具体的に話される方が多くなりました。高齢の方が妊娠を望まれる今日、妊娠しやすい身体づくりを目指しながら、東洋医学、西洋医学のコラボレーションで妊娠力を育む手立てを追求したいと思います。是非、ご夫婦揃ってご参加ください。

日時 **11月7日(日)**

13:30~16:30[開場13:00]

会場 **メルパルク京都 7階 スタジオ1**

〒600-8216 京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町676番13

定員200名

入場無料
事前申込

※整理券が必要です。

●13:35~

卵の発育と胚の着床

～良質な卵子の発育・適切な胚着床の条件とは～

財団法人足立病院 生殖内分泌医療センター長 中山貴弘先生

1961年生まれ。京都大学産婦人科講師を経て現職。京都大学では10年間にわたり初期胚培養法、顕微授精法および着床障害の治療法開発など生殖医療の治療成績向上をテーマとした研究に従事。また、付属病院体外受精医療チーム主任として他大学に先駆けて顕微授精法、孵化補助法などを成功させた。モットーは「明瞭で計画的な治療」と治療に対する「情熱」である。日本生殖医学会、日本受精着床学会評議員、生殖医療指導医。



●14:35~

クロマチックハーモニカ

ハーモニカ奏者 木谷悦子先生

市役所勤務時代に大阪梅田の楽器店で偶然、関西の大御所T氏のクロマチックハーモニカの演奏に出会い、衝撃を受けたのをきっかけにクロマチックハーモニカを始める。始めて1年目で日本のコンクールで優勝。2年目で世界大会で3位入賞。4年目で世界大会で優勝し、当時新聞、テレビ等で話題となる。その後98年3月に市役所を退職し、関西を中心にイベント、ライブ出演など演奏活動をする。木谷主催の教室やカルチャーセンターにてクロマチックハーモニカ普及のための活動及び後進の指導にあたっている。



●14:50~

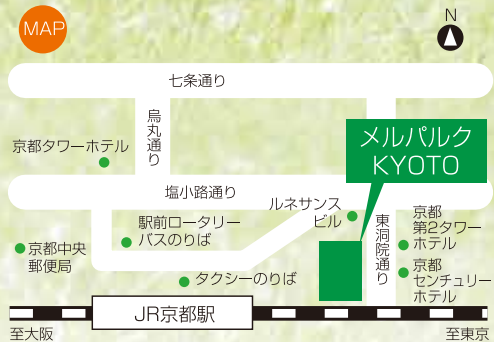
妊娠力を高める 中医学のサポートと養生

日本中医学研究会講師・医学博士 劉伶先生

1982年、中国・遼寧中医学院卒業、同学院講師、大学院修士学位取得。1990年、岡山大学医学部内科留學、医学博士号取得。遼寧中医学院客員教授、中華中医学学会会員、日本不妊カウンセリング学会・不妊カウンセラー。



参加者全員にお楽しみプレゼントを
用意しております。



交通手段 京都駅中央口 東へ1分

※駐車場は満車になる場合がありますので、電車等をご利用ください。

申込方法

ハガキ、またはFAXにて、①住所②氏名③年齢④参加人数と各氏名⑤セミナーを何で知りましたか⑥質問があれば質問文をお書きいただき、お申し込みください。
締切日:10月25日(月)必着

※応募者多数の場合は先着200名様で締め切ります。
※発表は整理券の発送をもってかえさせていただきます。
※応募者の個人情報は整理券の発送のみに使用します。

主催
お問い合わせ
あて先

後援

漢方の健伸堂薬局 TEL 0774-24-2155
〒611-0042 宇治市小倉町西畑28-5 FAX 0774-24-8338

漢方の市兵衛薬局 詳しくはホームページをご覧ください
〒600-8090 京都市下京区綾小路通局丸東入ル <http://www.kanpou.info>

京都新聞開発株式会社/ウーマンライフ新聞社